

2003年11月27日

各位

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社

ニチメン、適格退職年金制度を完全廃止
400億円の退職給付債務を一掃

～ 日本版 401k を採用して日商岩井と制度を共有へ ～

ニチメン株式会社は、2003年9月に「適格退職年金」と「退職一時金」を廃止し、「確定拠出年金（日本版 401k）」と「前払い退職金」を組み合わせた新しい退職金制度である「ニチメン・DCプラン」を10月から導入致しました。適格退職年金の廃止に関しては、様々な事例が存在しますが、社員683名と受給者・待期者1269名の合計1952名が対象となる適格退職年金制度の廃止は、過去最大の規模となります。これまでに積み立てた年金資産は分配し、社員の一時金も精算します。

「ニチメン・DCプラン」は、旧退職金制度の給付水準相当を確保する設計となっていますが、従来の「退職時支給」ではなく「単年度支給」の発想に基づいています。本プランは、労働債務（退職給付債務）の適正化、将来における年金資産の積立不足回避、社員に対する「自己責任・自助努力」の意識醸成をその目的とし、個々のライフスタイルや価値観に合わせた、新しい退職給付制度を確立するものです。また、日商岩井株式会社は既に同様の制度を導入済みであることから、今回の制度改定は、両社の経営統合に向けた退職金制度の統一化に向けて、大きな意味を持つこととなります。

OBへの年金給付は、大多数の同意を得た上ですべて一時金による精算を行い、社員向けについては、新規に発生する退職金をすべて前払いするとともに、過去分についても債務額を確定することにより、将来における退職給付費用の変動要因を極小化し、約400億円の退職給付債務をほぼ一掃しました。

日商岩井は、2002年4月に退職金制度の抜本的な改革として「日商岩井厚生年金基金」を解散して「確定給付年金」から「確定拠出年金」へ全面的に制度を改定するとともに「前払い退職金」を採用する「21世紀型退職金制度」を導入しています。

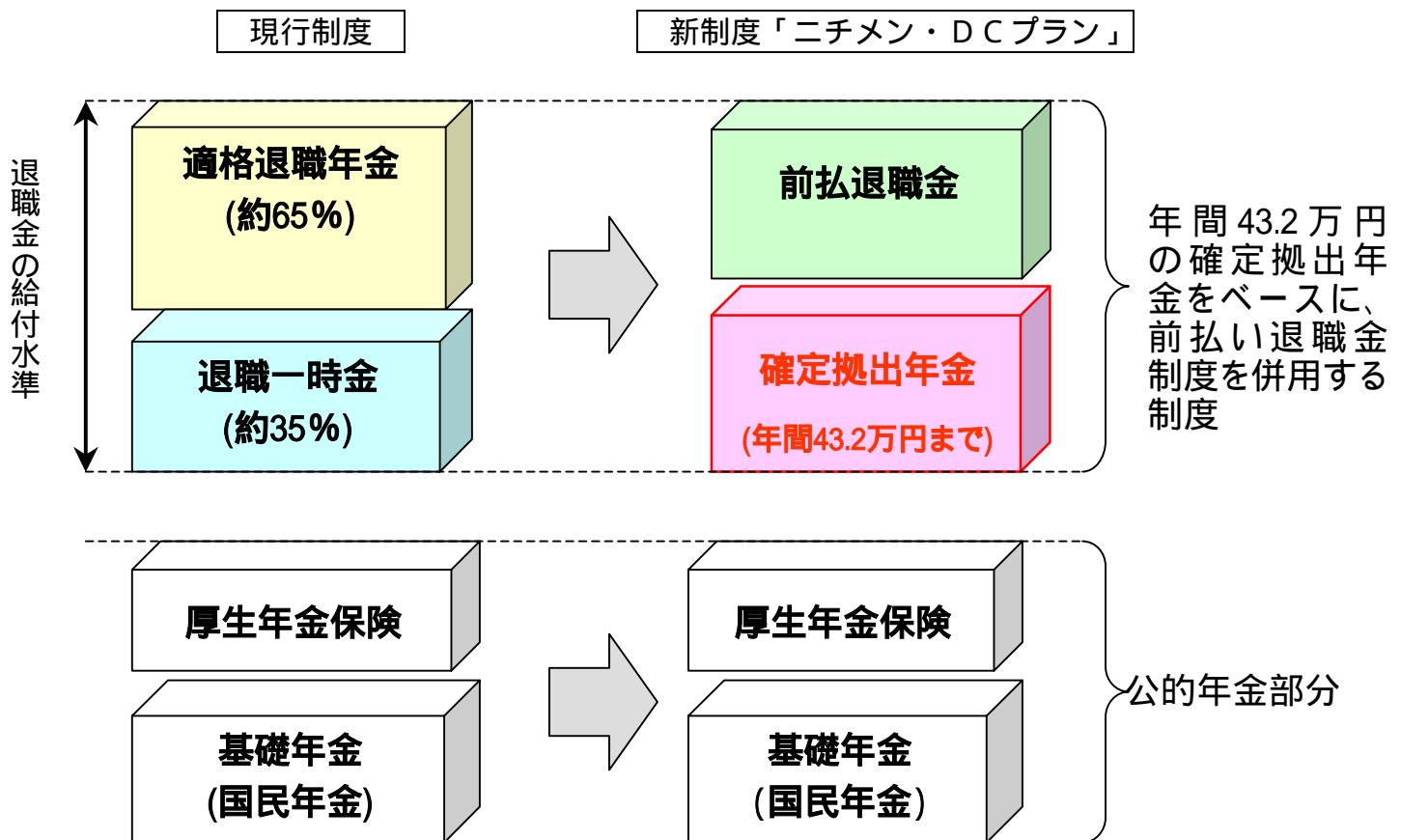
添付資料

- ・ 現行制度との比較
- ・ 日商岩井の制度との比較

【本件に関する問い合わせ】

ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社 広報室 03-5446-1061

< 現行制度との比較 >



従業員関連

比較項目	ニチメン	日商岩井
想定利率（割引率）	2.5%（労使交渉未妥結）	2.5%
割引開始年齢	45歳	60歳（「割引開始年齢」という概念なし）
過去分付利（割引）	なし	あり
退職一時金（+年金） 過去分の取扱い	以下3つの選択肢から選択 DC年金に移換（7年分割） 移換限度額を超過した部分は、現金で支払い 全額を在職中に前払い 退職時に退職金として支払い	全員一律の対応（選択肢なし） 退職年金部分はDC年金に移換（8年分割） 退職一時金部分は、想定利回り（2.5%）で付利した上で退職時に支払い
拠出金算定基準	現行退職金制度の「年間付与ポイント」に基づいて計算 想定利率で運用した場合に、現行制度と同程度の給付水準になるよう、年間の拠出金額を設定	基本的にニチメンと同様の考え方だが、60歳退職時の標準的原価額（一時金+年金）は約4000万円
DC / 前払いの選択	過去分 / 将来分共にあり	過去分 / 将来分共になし（「制度の形骸化」を懸念）
DC / 前払いの 配分割合	DCを選択した場合、DC拠出限度額までは 全額DC口座超過分を前払いとする	概ねDC：前払い=2：1の比率で配分している （管理職クラスは、前払いに「職能部分」を付加支給）
拠出金拠出時期	将来分：毎月拠出、過去分：7月、12月の年2回	毎月（過去分、将来分）
拠出水準の見直し	3年に1度、労使にて水準見直しを行う	3年に1度、労使にて水準見直しを行う
前払退職金の税補填 受給権の発生時期	資格毎にみなし税率を設定し補填 加入時より発生（選択制につき、事業主返還なし）	職群毎にみなし税率を設定し補填 入社3年経過時
経過措置	制度導入後1年間は、想定利率2.0%を適用	運用初年度は会社が拠出金の1%を追加負担 （=運用初年度の実質想定利回りは1.5%となる）

受給者・待期者関連

比較項目	ニチメン	日商岩井
年金母体	税制適格年金	厚生年金基金
解散の要件	法文上は明確な記述無し（法的な要件は特になし）	基金加入員の4分の3の同意が必要
保証部分の取扱い	選択一時金として、年金現価を一時金で支給 （年金選択権無し）	年金資産を按分比例で分配し、厚生年金基金連合会に移換 （終身年金選択権有り、給付利率3.5%）
終身部分の取扱い	生命表に基づき現価計算の上、一時金若しくは7年分割支給	終身部分を含めた年金現価の不足分は、8年分割で支給
その他	上記に加え、割増額を支給	